

令和6年度

事務事業外部評価結果報告書

令和6年9月

隠岐の島町総合振興計画審議会

1, 趣旨

隠岐の島町では、令和2年度に第2次隠岐の島町総合振興計画（以下、「総合振興計画」という。）を策定しました。総合振興計画を計画的・効果的に推進していくために、具体的な事務事業とその年次計画を定めた総合振興計画事業実施計画（以下、「事業実施計画」という。）を策定し、取組を進めているところです。

事業実施計画は、企画・実施・評価・改善のPDCAサイクルを通じた事務事業評価を毎年度実施し、事務事業の改善を実施した上で策定しています。しかし、事務事業評価は担当部署が実施するため、評価の透明性や客観性に欠け、甘い評価になることが懸念されます。

そこで、外部からの意見を事務事業評価に取り入れ、かつ、協働による総合振興計画の推進を図るため、令和3年度より事務事業外部評価（以下、「外部評価」という。）を実施しています。

2, 評価手法

（1）評価者

外部評価は、公共的団体等の職員や学識経験を有する町民の方などを委員とする隠岐の島町総合振興計画審議会（以下、「審議会」という。）が実施します。

（2）外部評価対象事業の選定

外部評価の対象となる事業は、前年度に実施した事業から審議会が選定します。なお、一度外部評価を実施した事業は令和7年度まで評価対象外とします。

（3）評価方法・内容

外部評価は、事後評価方式で実施します。担当部署が評価シートを作成し、評価シートの内容を基に委員による個別評価を実施した後に、審議会においてその評価内容をまとめます。なお、評価内容は事業の方向性と事業への意見・提言で構成し、事業の方向性については「拡大、現状維持、手法・内容の見直し、縮小、統合、廃止、完了」の区分で評価を実施します。

評価結果については、事業実施計画の見直しの検討など、その活用を図っていきます。

3, 評価日程

日付	内容
令和6年5月14日	第1回総合振興計画審議会の開催 ・外部評価対象事業の選定
令和6年6月	各部署で評価シートの作成
令和6年7月	各部署が作成した評価シートを基に審議会委員が個別評価
令和6年8月23日	第2回総合振興計画審議会の開催 ・外部評価結果のとりまとめ

4, 評価結果

令和6年度の外部評価は「2, 評価手法」に基づき、令和5年度の事業実施計画のうち20事業を外部評価対象事業として審議会が選定し、外部評価を実施しました。

外部評価結果のうち、事業の方向性については次のとおり評価がなされました。各事業の評価結果の詳細については次頁以降のとおりです。

評価区分	事業数
拡大	3
現状維持	12
手法・内容の見直し	5
縮小	0
統合	0
完了	0
廃止	0
合計	20

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		離島留学学生寮管理運営事業		担当課		
基本目標		ひとが輝くまち		地域振興課		
基本施策		2. 将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます		定住推進係		
指標	①	島内高等学校の入学希望者数 (KPI)	令和6年度目標値	160人/170人	令和5年度実績値	129人/170人
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
町外からの入学希望者が増加傾向の隠岐水産高校の受入れ態勢を整備し、関係人口の創出により地域活性化を図るとともに、「未来の海のスペシャリスト」が育つ魅力ある教育環境づくりを支援する。			宿日直雇用費 3名 寮生食事提供委託料 16名分 寮生家具リース料 (机、収納棚) 16名分			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		離島留学生の受け入れは、島内高校における学生確保及び本町の関係人口の創出、地域活性化のために必要不可欠な事業です。 現在、新しい学生寮の建設が進んでいますが、今後も引き続き安定した受け入れのため、空き家を改装した学生寮など、現存するものの有効活用による学生寮確保も検討してはいかがでしょうか。また、併せて留学生が卒業後も本町に定着するなど将来的な人口維持に繋がるような取組も実施すべきと考えます。 学校の存続や島内の人口維持のために、更に積極的な島外学生の呼び込みを期待します。				

事業名		学力向上対策事業		担当課		
基本目標		ひとが輝くまち		総務学校教育課		
基本施策		2. 将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます		学校教育係		
指標	①	学力調査の県・全国平均に対する達成率	令和6年度目標値	100%	令和5年度実績値	85%
	②	学習に対して主体的に取り組んでいる児童生徒の割合		70%		80%
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
変化の激しい社会を生き抜くための力、いわゆる『生きる力』を学力の視点から育成することを目的とする。			「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善をすすめ、学びの質を上げる支援を行う。 ○学力調査の実施と結果の分析 ○教職員セミナーの実施 ○指導主事の配置 ○専門部会の開催による学校間の連携			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		グローバル化や情報通信技術の進展、少子高齢化など社会の急激な変化に伴い、従来の知識暗記型の教育から、問題解決能力、コミュニケーション能力、物事を多面的・客観的に捉える思考が重視された教育が求められています。これら社会変化に対応した対策を講ずるため、教育現場の先生方が実際に感じておられる真に必要な対策及び先生方の労働環境等を吟味したうえで、具体的な取り組みを検討して頂きたい。またその取組については、学校と家庭が同じ目線で取り組まれるよう保護者への情報共有も必要と考えます。				

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		教育支援センター運営事業			担当課	
基本目標		ひとが輝くまち			総務学校教育課	
基本施策		2. 将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます			学校教育係	
指標	①		令和6年度目標値		令和5年度実績値	
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
<p>長期間にわたり学校を欠席している児童生徒や、心に悩みを抱えている児童生徒に対して、個々の実態に合わせた支援を行うことで、将来的な自立が可能となることを目的としている。</p>			<p>不登校児童生徒の社会的自立を促進し、集団への適応支援並びに学習支援等を行う。また、不登校児童生徒及び保護者との教育及び生活習慣の改善等の相談・支援をするとともに、学校、保護者及び関係機関との連携を図る。</p> <p>【教育支援センター】 開設期間 毎週月曜日～金曜日 9時～16時 （但し、祝日及び学校管理規則に規定する休業日を除く） 内容 体験活動、教育相談、学習支援</p>			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		<p>不登校などによって学校に通うことができない児童生徒たちに寄り添い、社会的自立に向けた学習支援や相談支援を行う大切な事業と認識しています。</p> <p>専門的な内容を含むため、関係機関と連携し、今後も引き続き支援を進めるとともに、課題である送迎が難しい家庭への対策も引き続き検討してください。また、支援センターの活動内容については、十分な周知がなされているのでしょうか。支援を必要とする児童生徒やその保護者に確実に支援が繋がるような周知、取組を行ってください。</p>				

事業名		小学校大規模改修事業・中学校大規模改修事業			担当課	
基本目標		ひとが輝くまち			総務学校教育課	
基本施策		2. 将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます			総務係	
指標	①	ふるさと教育の授業時数 (KPI)	令和6年度目標値	各学級35時間以上/年	令和5年度実績値	各学級35時間以上/年
	②	学校での地域人材活用数 (KPI)		1,680人/年		1,500人/年
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
<p>学校施設個別施設計画（長寿化計画）に基づき大規模改修を実施することで、児童生徒の安全安心で快適な教育環境を確保する。</p>			<p>【小学校大規模改修事業】 町立小学校大規模改修（老朽） 西郷小学校（校舎、体育館、グラウンド）</p> <p>【中学校大規模改修事業】 町立中学校大規模改修（老朽：予防改修） 西郷南中学校（校舎・体育館・グラウンド） 西郷中学校（校舎・体育館・グラウンド）</p>			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		<p>本事業は、児童生徒の安心安全で快適な教育環境を実現するために必須と言える事業です。</p> <p>少子化の影響で児童生徒数が減少傾向にある中、現代の児童生徒数に応じた適切な規模の改修を行ってください。また、改修内容については、児童生徒の学習環境の改善だけでなく、近年の気候変動による熱中症などの健康被害や災害時における町民の一時避難所を意識した、町民全体の安全を確保する拠点としての機能を備えた設計、改修を検討してください。</p>				

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		学校給食調理事業			担当課	
基本目標		ひとが輝くまち			総務学校教育課	
基本施策		2. 将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます			給食センター	
指標	①	ふるさと給食の実施 (KPI)	令和6年度目標値	2回/月	令和5年度実績値	1回/月
	②	学校給食における地産地消率 (KPI)		20% (米以外)		19.4%
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的				事業概要		
<p>成長期にある児童・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供する。 子どもたちの健康増進と体力の向上を図るとともに、健全な心身を育むために美味しく魅力のある給食を提供する。</p>				<p>地元食材の活用を積極的に推進するとともに給食の質を低下させることなく、給食の安定供給を継続する。 子育て世帯の支援強化の一環として、給食費に係る公費負担を継続し、保護者負担の軽減を図る。</p>		
外部評価						
方向性		意見・提言				
拡大		<p>物価高騰の中、給食費の一部公費負担は、保護者の経済的負担の軽減に繋がっており、本町の子育て支援策の一旦を担っています。引き続きの支援が必要です。 また、給食に地元食材を積極的に活用するため、地元食材を活用した商品開発等を行う食材提供者等への支援も必要ではないでしょうか。本町の基幹産業である農業・漁業の活性化にも期待できます。 子どもたちへの、質の高い給食提供及びふるさとの食文化への理解浸透のため、更なる取組を求めます。</p>				

事業名		人権・同和対策事業			担当課	
基本目標		ひとが輝くまち			地域振興課	
基本施策		3. 互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります			政策企画係	
指標	①	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 (KPI)	令和6年度目標値	年2回400人	令和5年度実績値	年2回256人
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的				事業概要		
<p>すべての町民が人権についての理解を深め、一人一人の人権が尊重される地域社会を目指す。</p>				<p>町民の人権意識の向上を目指し、啓発活動を実施する。 ・人権の花運動 ・人権教育研修会 ・広報誌等による人権啓発</p>		
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		<p>人権の花運動は長年実施されていますが、その目的は児童生徒や保護者、町民に十分に理解されているのでしょうか。また人権問題は、LGBT、外国人労働者、デジタル人権、障がい者の権利など多岐にわたるテーマが存在しています。啓発活動や研修会の実施については、参加対象者をテーマごとにある程度絞るなど、参加者の理解をより深める手法が必要ではないでしょうか。 人権・同和対策事業は、人権意識の向上のために必要な事業であり継続した取組が必要です。今後も引き続き、町民が求める啓発活動、人権研修の把握に努め実施してください。</p>				

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		公民館管理運営事業			担当課	
基本目標		ひとが輝くまち			公民館	
基本施策		3.互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくります			中央公民館	
指標	①	社会教育施設利用者数 (KPI)	令和6年度目標値	190,000人/年 (累計)	令和5年度実績値	142,137人/年
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
住民同士が「つどう」「まなぶ」「おすぶ」ことを促し、人づくり・地域づくりを促進する。			よりよい地域社会を育むため、地域の実情や課題解決に向け、各種講座を行う。また、分館連絡協議会を開催し、各分館との関係を構築し、協働で様々な活動を行う。			
外部評価						
方向性		意見・提言				
手法・内容の見直し		<p>各地域における公民館、分館活動は、地域の学びと活動を活性化させ、コミュニティの維持のためにも必要な活動であるが、少子高齢化などによる人材不足等により、次世代へそれらの活動を繋ぐことが困難な状況が生じています。公民館においては、地域における生涯教育の場の存続のため、実際に地域に出向き、各地域の課題や要望をしっかりと把握し、必要な生涯教育活動を推進することが必要と考えます。</p> <p>公民館組織のあり方の検討や業務に従事する職員研修の実施、また民間との連携、協働事業の実施等により、各地域や集落において、より効果的な事業が展開されることを期待します。</p>				

事業名		文化財保存継承事業			担当課	
基本目標		ひとが輝くまち			社会教育課	
基本施策		4.かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます			文化振興係	
指標	①	指定文化財数の維持と向上 (KPI)	令和6年度目標値	75件	令和5年度実績値	74件
	②	地域の歴史や文化に関する講座等の提供数 (KPI)		7件/年		7件/年
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
文化財の保存及び活用のために必要な措置を講ずることにより、町民の郷土に対する認識を深め、文化の向上に資することを目的とする。			文化財保存のために必要な補助・支援を行う。特に指定文化財建造物については、修繕等に多額の経費が必要となるため、所有者と協議の上、計画的に保存修理事業を実施する。 また、地域の歴史や文化財について学ぶ講座等を提供し、文化財保護意識の啓発や地域の魅力向上を図る。			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		<p>文化財の保存継承においては、個々の関心度に大きく差があることが現状です。</p> <p>町民の文化財保護意識を深めるためにも、講座やイベントを開催し、保存活動への参加を促すことが重要です。文化財の調査については、本町で行われている大学連携のフィールドワークを利用するなど連携を図ってはいかがでしょうか。</p> <p>文化財は、実際に人の目に触れることで伝わるものと認識しています。収蔵施設は、既存の施設を拡張するほか分散して収蔵することや、観光資源の一部としていただき島内外の方にも目がとまるような工夫を凝らした取組を期待します。</p>				

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		中村診療所・出張所庁舎整備事業			担当課	
基本目標		安心して暮らせるまち			中出張所	
基本施策		1. 安心を支える医療体制を確保します			地域振興係	
指標	①	医師数 (KPI)	令和6年度目標値	36.6人	令和5年度実績値	37.1人
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
出張所及び歯科診療所を含めた診療所と一体となった複合施設を整備することにより、利用者の利便性の向上、行政サービスの効率化、安心して健やかに暮らせることを目的とする。			老朽化が顕著な中出張所及び診療所施設について、一体となった複合施設として新築整備する。 また、住民が参画する庁舎等活用検討委員会の実施により、新庁舎の有効活用や、現中出張所・中村診療所・中村歯科診療所及びものづくり学校、中出張所建設候補地残地の跡地についても、活用の方向性を検討する。			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		<p>新中村診療所・出張所は、離れていた2施設を合わせた複合施設であり、地域住民にとって益々の利便性向上が期待されています。</p> <p>既に着工している施設であるため、完成後の本施設の利活用が、ただの公共施設としての役割だけでなく、中村地域の特性を鑑みた魅力的かつ持続性のある地域振興、地域産業の活性化に繋がることを期待します。引き続き地域の利活用に資する取組を検討してください。</p> <p>また、既存の建物及び跡地利用については、中村地域における最適な利用に繋げてください。</p>				

事業名		成人感染症予防事業			担当課	
基本目標		安心して暮らせるまち			保健福祉課	
基本施策		2. 元気で長生きできるまちづくりを推進します			健康係	
指標	①	平均寿命 (KPI)	令和6年度目標値	男81.58歳女88.29歳	令和5年度実績値	男80.7歳女88.2歳
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
予防接種法に基づいた定期予防接種を安全・確実に実施し感染症を予防する。高齢期のインフルエンザや高齢者肺炎球菌の予防接種、風しんの追加的対策事業により感染症蔓延防止を行い、生涯にわたり元気な状態で過ごせるよう疾病予防及び感染症の社会的防疫に取り組む。			<p>高齢期の定期インフルエンザ予防接種及び肺炎球菌予防接種、妊娠を希望している女性と妊婦の配偶者が対象の先天性風疹症候群対策事業の助成を継続して実施する。</p> <p>風疹追加的対策事業（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の風疹抗体検査）及び抗体価が低い方の風疹予防接種を、国による実施期間延長に伴い令和6年度まで無料で実施する。</p> <p>令和6年度から定期接種となった新型コロナウイルス予防接種の安全な接種体制を整備し、円滑な接種を実施する。</p> <p>感染症の予防に関する啓発事業を実施する。</p>			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		<p>新型コロナウイルス感染症の流行により、島内でもワクチン接種等の予防の大切さが浸透したように思います。</p> <p>感染症は様々な影響で、他の疾患の流行や持病の悪化を生み、社会的な生活が脅かされ、医療機関の病床逼迫の原因となります。感染症に対する認識の低さなどにより島内でパニックが起こらないためにも、普段からの継続した感染症対策及び感染症に関する町民への更なる啓発活動を実施してください。</p>				

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		障がい者地域生活支援事業		担当課		
基本目標		安心して暮らせるまち		保健福祉課		
基本施策		3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります		地域福祉係		
指標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)	令和6年度目標値	100%(15/15団体)	令和5年度実績値	80% (12/15団体)
	②	民生児童委員の定数に対する充足率		100%		97%
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
障がいのある方がその有する能力及び適性に応じて自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な形態による事業を効率的かつ効果的に実施し、もって障がいのある方の福祉の増進を図ることを目的とする。			(相談支援事業) 障がいのある方の総合的な相談に応じ、必要な情報の提供や、権利擁護に必要な支援、関係機関との連絡調整等を行う。 (地域活動支援センター事業) 障がいのある方の創作的活動又は生産活動の場として社会との交流を促進する。 (生活支援事業) 自立した社会生活を営むことができるよう障がいのある方等に日常生活用具の給付、配食サービス、移動支援等を行う。 (社会参加促進事業) 障がいのある方の社会参加や交流促進を図るため、隠岐航路の車両運搬費の支援をはじめ、交流機会の提供、自動車改造費用の支援を行う。			
外部評価						
方向性		意見・提言				
手法・内容の見直し		令和5年度より支援センターへの委託料を増額し、体制強化の取組を行っていることは評価できますが、依然として相談件数の増加により業務量や内容に対し人材確保が間に合っていない状況にあると認識しています。 今後も福祉支援の需要は拡大してくため、更に各関係機関との連携を密にし、事業の充実を図ってください。また、障がいのある方が地域で自立して生活できるように、雇用の受け入れ先の拡大や協力企業の募集も必要と考えます。				

事業名		消防団活動事業		担当課		
基本目標		安心して暮らせるまち		総務課		
基本施策		4. 日常生活の安全を確保します		危機管理室		
指標	①	消防団員の充足率 (KPI)	令和6年度目標値	100%	令和5年度実績値	92%
	②	火災の発生件数		5件未満		6件
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
消防団員の組織力向上を図ることで、住民が安心して暮らせるまちづくりを推進する。			消防団員の装備品(防火衣など)を整備するとともに、訓練として消防夏季訓練や出初式を行う。 住民への意識啓発として春・秋・年末の火災予防運動巡回を行う。			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		本事業において、消防団員数の確保が例年困難になっていると認識しています。 消防団について、拘束感等のイメージが強いのではないのでしょうか。団員の確保が町民の安心安全な生活の維持のために必要不可欠であることの意識啓発を行うなど、団員の安定的な確保・維持を目指してください。 また、消防団活動服及び消防団の装備については、計画に沿って適正な備品を確保し、団員の安全確保に努めてください。				

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		町単道路改良事業		担当課	
基本目標		住みやすさを実感できるまち		建設課	
基本施策		3. 島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます		土木係	
指標	①	補修を要する舗装延長の補修率 (KPI)	令和6年度目標値	30%	令和5年度実績値
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	⑥				
事業目的			事業概要		
既存の道路の整備（拡幅工事・法面工事・側溝整備・舗装・避難路整備工事等）や修繕を行い、道路の利便性や安全性の向上を図る。			町単道路改良事業 ・測量設計業務 ・道路改良工事 ・災害防除工事 ・道路舗装工事 ・道路側溝改修工事 ・避難路整備工事 ・用地及び補償費		
外部評価					
方向性		意見・提言			
現状維持		町民が安心して生活するうえで、インフラ整備はなくてはならない事業です。限られた予算内で、優先順位を決めるのは大変な苦勞であると認識していますが、町内各地域等から多くの改良要望がある中、町民等に対し、事業実施の優先順位や緊急性が明確に伝わり理解を得られる資料の公開をご検討ください。例えば、ドローンなどのデジタルツールを活用し、道路状況をデータ化したものなどICTを活用した取組はいかがでしょうか。町民から納得を得られるような計画の設定に努めてください。			

事業名		水産業振興事業		担当課	
基本目標		活力を生み出すまち		農林水産課	
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます		水産振興室	
指標	①	種苗放流魚の漁獲高 (KPI)	令和6年度目標値	570 t /年	令和5年度実績値
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	⑥				
事業目的			事業概要		
近年の漁獲量の減少、漁業就業者の高齢化・後継者不足など、本町における水産業の様々な課題の解決に向け、漁場環境の改善、漁業就業者の確保等を図る。			漁場環境の改善、漁業就業者の確保に向けた取組を実施する。 ◇マダイ放流事業 放流尾数 25万尾/年 ◇水産業振興補助金 ・FRP漁船廃船処理支援事業 (1/2 助成) ・廃棄漁網輸送費支援事業 (1/2 助成) ◇沿岸漁業スタートアップ事業補助金 (2/3 補助) ◇自営漁業者自立給付金 (10万円/月・5万円/月 給付)		
外部評価					
方向性		意見・提言			
現状維持		水産業は、島を支える重要な基幹産業であり、本事業は大変重要なものと認識しています。水産業の振興及び活性化のためにも、漁業者の確保が重要であるが、高齢化等により漁業者は減少傾向にあります。漁場環境の改善や若年層の漁業参入支援、また、地域振興や商工観光振興にも繋がる官民協働による事業展開など、引き続き漁業者確保に資する取組を推進してください。			

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		公共牧野整備事業			担当課	
基本目標		活力を生み出すまち			農林水産課	
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます			農林振興係	
指標	①	子牛の出荷頭数 (KPI)	令和6年度目標値	400頭/年	令和5年度実績値	353頭/年
	②	繁殖雌牛頭数		700頭		524頭
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
<p>近年の繁殖雌牛増頭に加え、牧野の老朽化・荒廃も進んでおり、放牧面積が不足している。このため、新たな牧野の造成及び既存牧野の再整備をすることにより、放牧面積の拡大、牧養力の向上を図る。</p>			<p>新規牧野の整備とともに、既存牧野の再整備も併せて実施する。平成30年度～令和5年度までの6年間で、新規牧野1箇所（11ha）および既存牧野5箇所（44ha）を整備する。 また、令和6年度以降においても既存牧野内の雑灌木除去・シバ播種・馴致施設などの再整備を実施し、継続して放牧面積の維持、牧養力の向上を図る。</p>			
外部評価						
方向性		意見・提言				
拡大		<p>本町の畜産振興において、公共牧野による放牧は、肥育に係る経費や作業量の節減、牛の健康状態の向上、その景観の観光活用など非常に効果的であり、畜産農家の所得向上、担い手確保のためにも必要な事業となっています。</p> <p>しかし、町内各所の公共牧野によっては、未だ以前の災害による破損部分があるままなど、早急な整備が必要などあります。既存牧野の再整備も含め、隠岐の島町が目指す畜産振興の展望を見据えた計画的かつ効果的な牧野整備を実施してください。</p>				

事業名		町単林道事業			担当課	
基本目標		活力を生み出すまち			農林水産課	
基本施策		1. 既存産業の活性化と承継を進めます			農林水産施設係	
指標	①	原木製材品の島外出荷量 (KPI)	令和6年度目標値	20,000m ³ /年	令和5年度実績値	17,916m ³ /年
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
<p>隠岐の島町の林道は、島根県平均と比較しても高い整備率であり、現在までに町内で80路線を有している。 本事業ではそれら各路線の維持管理を行い安全施設等を設置し、利用者の利便性の向上を図るとともに、安全性の確保を目的とする。</p>			<p>隠岐の島町の管理する林道において、主に維持管理に関する工事等を行う事業である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林道保全〔舗装修繕・更新〕事業 ・ 林道交通安全施設設置事業 ・ 林道維持管理補修事業 ・ 林道側溝清掃事業 ・ 林道除草業務委託 			
外部評価						
方向性		意見・提言				
現状維持		<p>町単道路改良事業と同様に、本事業も維持管理路線として必要な事業と認識しています。林道事業は、林業振興、林業関係者にとって必要不可欠であるとともに、治山機能の回復、維持及び一般町民の生活道や観光資源としての役割も担っています。引き続き優先順位や緊急性に配慮した計画的な整備を望みます。</p>				

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		国際交流推進事業		担当課		
基本目標		活力を生み出すまち		商工観光課		
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます		観光交流係		
指標	①	隠岐の島町外国人延泊数 (KPI)	令和6年度目標値	3,300人泊/年	令和5年度実績値	130人泊/年
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
<p>ポーランド共和国クロトシン市との相撲交流を通じて、隠岐諸島を欧州に広くPRするとともに、隠岐ユネスコ世界ジオパークを活用し、海外からの交流人口拡大を図る。また、ポーランド共和国出身の国際交流員を任用し本町で勤務を行うことで、クロトシン市との交流活動推進を図る。</p>			<p>・国際交流推進事業業務委託 クロトシン市との受入・訪問相互交流及び、未来像についての内容協議、会議を実施する。 ・JETプログラムコーディネーター活用事業 ポーランドと本町の文化・教育・習慣などの情報を双方へ紹介し、異文化に対する興味関心を高めるとともに、友好都市との通訳業務を行う。</p>			
外部評価						
方向性		意見・提言				
手法・内容の見直し		<p>本町において、「相撲」をきっかけとした、島唯一の国際的な交流であり、現在は子どもたちの相互交流も積極的に取り組まれている事業と認識しています。 交流8年目を迎えますが、これまでの文化、教育分野のみの交流から、更に経済分野での交流を図るため、地元企業との直接の交流の場を設けてはいかがでしょうか。 また、KPI（外国人延泊数）について、目標値に対する実績値が非常に低いため、目標達成に向けた事業の手法、内容の見直しが必要と考えます。</p>				

事業名		都市再生整備事業		担当課		
基本目標		活力を生み出すまち		都市計画課		
基本施策		4.ひとを惹きつける観光地づくりを進めます		都市整備係		
指標	①	都市再生整備計画事業の整備率 (KPI)	令和6年度目標値	35%	令和5年度実績値	0%
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的			事業概要			
<p>都市計画区域や区域内建築制限については、区域設定後35年が経過し、社会構造の変化や社会基盤整備に伴い本町の都市構造に変化が生じている。そのため、都市計画区域の検討、将来の都市構造を定める立地適正計画の策定、西郷港玄関口の再生計画などを進め、持続可能な秩序のあるまちづくりを行う。</p>			<p>西郷港周辺地区を軸ににぎわいと安心を備えたまちの再整備を行う。 ・西郷港周辺地区整備 ・避難路、歩車共存道路整備 ・住宅等修景支援 ・まちづくり交流支援 ・デジタルを活用したまちづくり</p>			
外部評価						
方向性		意見・提言				
手法・内容の見直し		<p>既に大きく進んでいる事業であり、隠岐の玄関口である西郷港の発展を望む声は多いと認識しています。しかし、現在の整備計画エリアにおける各種事業について、どのように人々が集まり、経済効果をもたらすのか、未だ町民の理解が得られていない部分も多いと感じます。官民協働による施設運営等も計画されていますが、その現実性、効果が見えません。これら整備事業をスムーズに、より具体的に進めるためにも、もっと地元企業、関係団体等との情報共有を密に、また、もっと町民の声に耳を傾ける機会を設けることが必要と考えます。まちの将来を見据えるにあたって、理想が先行するのではなく、それぞれの施設がどのように利活用されるかを明確にし、官民連携を意識した取組に努めてください。</p>				

令和6年度 事務事業外部評価結果

事業名		木質ペレット製造施設管理運営事業			担当課	
基本目標		自然と共に生きるまち			環境課	
基本施策		1. 資源が循環する島をつくります			エネルギー対策室	
指標	①	木質ペレットの製造量 (KPI)	令和6年度目標値	1,800t/年	令和5年度実績値	276t/年
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的		事業概要				
<p>隠岐の島町バイオマス産業都市構想に基づき木質ペレットを製造し、将来、自主運営できるよう当面の間、製造販売等、管理運営を行う。 木質バイオマス1,800t/年を生産して循環型社会の振興による、地域活性化を図ることを目的とする。</p>		<p>木質バイオマス利用推進センター（木質ペレット製造施設）の管理運営（木質ペレットの製造、販売、配送、施設管理）を行う。 施設建設当初は、少量であった木質ペレットの需要にあわせて、必要最小限で整備を行った。木質ペレット発電事業により木質ペレットの需要が増大することが見込まれ、随時生産の拡大に対応できるよう、必要備品等を整備する。</p>				
外部評価						
方向性		意見・提言				
手法・内容の見直し		<p>カーボンニュートラルの実現に向けた先進的な取組を進めていることは評価できます。しかし、ペレットの増量に資する発電事業については、未だ町民の認知度及び理解度が不十分のように思われます。事業内容において製造コストが高く、収支のバランスから事業の持続性、発展性には疑問が残ります。企業運営等の専門家によるアドバイスを受けるなど、収支計画の確実な実行を目指してください。 また、森林環境譲与税の活用については、その目的に沿った適切な用途を図ってください。</p>				

事業名		自然環境保全事業			担当課	
基本目標		自然と共に生きるまち			環境課	
基本施策		2. 島の美しい自然環境を保全します			生活環境係	
指標	①	環境教育・学習会の開催回数 (KPI)	令和6年度目標値	10回/年	令和5年度実績値	12回/年
	②	環境保全ボランティア活動の実施回数 (KPI)		30回/年		39回/年
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
事業目的		事業概要				
<p>自然公園内における施設整備及び修繕を行い、大山隠岐国立公園及びユネスコ世界ジオパークに認定された町の豊かな自然環境の保全を図る。</p>		<p>自然公園内において、環境保全・景観維持のため、適切な公園施設の管理を行うとともにトイレ改修、遊歩道及び付帯施設の修繕、歩道の危険木・不用木の除去を実施する。</p>				
外部評価						
方向性		意見・提言				
拡大		<p>隠岐の自然は、大山隠岐国立公園指定、ユネスコ世界ジオパーク認定を受けた重要な観光資源でもあります。しかし、自然公園内においては、手入れが行き届かず不用木や雑草が伸び放題となり、景観に影響が生じている箇所もあります。美しい自然公園施設の維持のため、関係機関や地区とより一層の連携を図り環境整備事業を実施してください。また、障がい者支援施設との連携による取組も実施してはいかがでしょうか。 島の美しく、かつ、貴重な自然及び景観等の保全のため、環境保全対策事業とともに、より効果的な整備事業を実施してください。</p>				